

菅高校ソーシャルメディアポリシー

(インターネット、SNS への書き込み等に関する方針)

ソーシャルメディアを普段の生活や学校の授業で活用することは、生活を豊かにしたり、学ぶことへの興味を深めたり、知識を豊富にしたりと、多くのことに役立ちます。菅高校は、「自律と自立」を大切にしています。インターネットの利用には、その特性からより自らを律する(ルールを守る)必要があります。インターネットを無自覚に利用することは大変な危険が発生します。菅高校の一員としてここに挙げるソーシャルメディアポリシーを順守し、正しく使用することを心がけましょう。

1. 自律と責任を持ちましょう

書き込んだ内容は世界中の人が目にすることができ、一度書き込んだ内容は完全に消すことができないうえ、無制限に拡散する可能性があることを忘れてはなりません。自由には責任が伴います。自律の精神を持ち生活の質を向上させましょう。

2. 適切な情報発信、コミュニケーションを心掛けましょう。

ソーシャルメディアにおいて適切な情報発信、コミュニケーションを行うことは、自分の世界を広げるとともに、他者との良好な関係を構築したり保ったりすることにつながります。みなさん一人ひとりの行う情報発信や対応が、社会や他人に対して影響を与えることを意識して使用しましょう。

3. 規律、マナーを遵守しましょう。

次にあげるきまりを守るとともに、使用の際のマナーを理解し、自己の行動に責任をもって、ソーシャルメディアを使用しましょう。

○個人情報を書き込まない

個人が特定できる情報(氏名・住所・電話番号・メールアドレス・写真など)は絶対に書き込んではいけません。個人情報が悪用される恐れがあります。

○他人の悪口、誹謗中傷、噂などは絶対に書き込まない

他人の悪口や誹謗中傷、悪意のある噂などを書き込むことは絶対にしてはいけません。人間関係のトラブルやいじめ、名誉棄損につながることもあります。

○画像・映像をむやみに投稿しない

自分の撮影した画像や映像をネット上に公開することは、そこに写っている人や場所の人権や肖像権の侵害になることがあります。自分の画像や映像もその姿が世界中に公開されることを忘れてはいけません。

○コミュニケーションの内容には注意する

知らない人とネット上で接触することは思わぬトラブルに巻き込まれる恐れがあります。また、友人とのやりとりを他人に公開することもトラブルのもととなります。一度掲載した文字を消すことはできません。掲載する前に読み直す習慣をつけ、送信する前に一呼吸を置いてから書き込みをしましょう。

○SNSに縛られない・縛らない・頼らない

SNSでのやり取りに過度に気を取られる必要はありません。すぐに返信をすることができない場合があることや必ずしも返信が来るとは限らないことを理解して使用しましょう。

文字でのコミュニケーションだけでは気持ちは伝わりません。本意ではない内容に受け取られてしまうこともあります。SNSを利用しないことも必要です。お互いの顔を見て会話をして人間関係を構築しましょう。

○ネット情報を信用し過ぎない

ネット上の情報やSNSに書き込まれている内容が本当に正しいかどうか。正しい判断で正しい情報を見極めるようにしましょう。

※ネット上、SNSで他人の悪口、誹謗中傷、悪意のある噂などを書き込んだり、他人への迷惑につながる画像や映像を掲載したりすることは特別指導を含む生活指導の対象となります。人には見られるはずがないと思っ
ていてもどのような経路で書き込んだ内容が広まってしまうか分かりません。十分に注意しましょう。

※保護者の皆様へ

使用するのは本人の責任であっても、携帯電話やスマートフォンを持たせるのは保護者の責任であることを理解してください。使用についての約束をつくる、フィルタリングをかけるなど、家庭での判断、指導が不可欠です。

○G Suiteの利用に関して、不正利用等があった場合、アカウントを停止することがあります。その際はGoogleドライブフォルダ内もすべて削除されます。

何か不明なことがある場合やトラブルの恐れがある場合は、直ちに担任の先生や保護者に相談するようにしてください。